

# はくがくニュース No.18

2024. 9. 10 発行 博学連携推進プロジェクト HP  
 (公財)鳥取市文化財団 <https://www.tbz.or.jp/project/>  
 博学連携推進プロジェクト  
 鳥取市歴史博物館内  
 Tel. 0857-23-2140 Fax. 0857-23-2149  
 E-mail info-hakugaku@tbz.or.jp



因幡万葉歴史館

11/3(日・祝)



## 国府まるごと万葉フェスティバル

万葉集朗唱・雅楽・傘踊り、因幡万葉歴史館で、もりだくさんの一日を

11月3日は国府町へ集合!  
 いつも別々に開催していた「万葉集朗唱の会」、「雅楽・舞楽の宴」、「因幡の傘踊りの祭典」を一日でいっ

きに開催します。

大伴家持が詠んだ歌を参加者がリレー方式で歌いつなが、「朗唱」、宮廷音楽の雅楽をオーケストラのような編成で演奏する「管弦」と「舞

楽」を披露します。

また、県東部を中心にした傘踊り保存会のみなさんが一堂に集い、勇壮

な「因幡の傘踊り」や「手笠踊り」を共演します。麒麟獅子舞、高校生の書道、パフォーマンスの披露もあり、もりだくさんのメニュー。舞台は因幡万葉歴史館にある伝承館。いずれも観覧料は無料です。

万葉茶会、屋台や出店もあり、一日中楽しんでいただけます。

午前9時開演の「国府まるごと万葉フェスティバル」でお待ちしています。

(山崎博己/鳥取市因幡万葉歴史館)



(上) 万葉集朗唱の会  
 (中) 雅楽・舞楽の宴  
 (下) 因幡の傘踊りの祭典

あおや和紙工房

9/14(土)~11/17(日)

## 企画展「共鳴/RESONANZ」



ドイツ在住の版画家マリベル・マスさんと青谷の因州和紙職人の20年以上にわたるコラボレーションを記念した展覧会です。

雁皮、楮を原料とした手漉き和紙にヨーロッパの油性インクで描画、リソグラフィーなどで繊細に表現された作品は、作者の精神性が強く反映されています。

ふだん見ることのない抽象的な現代アートをこの機会にぜひ体感してください。

(林田千春/鳥取市あおや和紙工房)

### 関連イベント「油絵具印画」

ヨーロッパの油性インクと因州和紙をつかって版画を制作します。

日時：9月14日(土)

①10時~ ②13時30分~

参加費：3500円

定員：各回10名(要予約)



有料観覧者先着200名様に  
 ウェルカムプレゼント!

観覧料：一般300円 高校生以下無料

やまびこ館

10/5(土)

11/17(日)

とっとりのお宝おひろめ

鳥取県の新規指定文化財

鳥取県では、現代に伝わる貴重なモノや技術などが「鳥取県指定文化財」に指定されています。

この展覧会では、令和5年度に新たに指定された、古文書や神像、絵画、住宅や手漉和紙の技術に関連する資料などが展示されます。

鳥取の歴史や文化に触れることのできる大切な「お宝」をご覧ください。

(千葉拓真/鳥取市歴史博物館)



鳥取県指定無形文化財「手漉和紙」  
 保持者 長谷川憲人氏